

スフィーダ世田谷BFC

<第3回>絵本の読み聞かせとブラインドサッカー体験会をプレゼント

2021年11月30日

町田こども MURA

令和3年11月30日、スフィーダ世田谷BFCは、認可外保育園町田こども MURA 様(東京都町田市)にて絵本の読み聞かせとブラインドサッカーの体験を通じて多様性を知る機会のプレゼントをおこないました。

<https://www.facebook.com/105456764610861/posts/408941567595711/?d=n>

多様性を知るきっかけとなる絵本の読み聞かせとブラインドサッカーの体験に1歳から4歳までのさまざまな年齢の園児が参加しました。スフィーダ世田谷BFCの絵本セラピストが歌でアイスブレイクを行いながら、見えない、聴こえない、動けない世界を知る絵本を読みました。新たに取り入れた「音で想像するペープサート」のクイズでは園児に好評でした。

小岩井選手は視力に頼らないスマートフォンの使い方を披露し、ボイスオーバー機能の読み上げ速度が速いにも関わらず聞き分けることができる様子に園児も先生も驚いていました。

イベントの最後はブラインドサッカーボールに触れる、音を鳴らす、転がす、蹴る体験とアイマスクを着けて歩く体験を行いました。小さな園児にはブラインドサッカーボールでスイカ割りを行いました。

町田こども MURA 様に絵本「みえるとかみえないとか」(アリス館、ヨシタケシンスケ作、伊藤亜紗相談)を2冊プレゼントいたしました。

スフィーダ世田谷BFCでは、絵本の読み聞かせ会のプレゼントを通じて子どもが多様性を知るきっかけを提供し、混ざり合う社会のきっかけを作って参ります。(報告:鈴木康夫)



